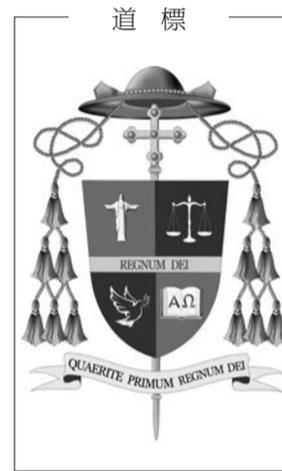




〒892-0841 鹿兒島市照国町13-42 カトリック鹿兒島教区 電話099 (226) 5100 振込口座 02030-2-8359 編集発行 教区広報部 1部60円年間千共1100円



2025年、聖年を祝う

鹿兒島教区司教 中野裕明

教皇フランシスコは、今年の主の昇天の祭日に2025年の「聖年」公布の大勅書「希望は欺かない」を発表しました。それで今回は「聖年」についてお話しします。

「聖年」とは何ですか？

聖年とは1300年に教皇ボニファチウス8世によって始められたカトリック教会の一大イベントです。

「聖年」の根拠は何ですか？

聖年の根拠は旧約聖書のレビ記にあります。

「あなたは安息の年を七回、すなわち七年を七度数えなさい。七を七倍した年は四十九年である。その年の第七の月の十日の贖罪日に、雄羊の角笛を鳴り響かせる。あなたがたは國中に角笛を吹き鳴らして、この五十年目の年を聖別し、全住民に解放の宣言をする。それが、ヨベルの年である。」(レビ記25・8-10)

このヨベルの年の内容を教皇は聖年として引き継いだのだと言います。

「聖年」の意義
ヨベルの年の内容(レビ記25章参照)に沿いながら、

ら、教皇は、その意義をイエスのことばに根拠を置いています。

すなわち、「主の霊がわたしたしにおられる。貧しい人に福音を告げ知らせるために、主がわたしに油を注がれたからである。主がわたしを遣わされたのは、捕らわれている人に解放を、目の見えない人に視力を回復を告げ、圧迫されている人を自由にし、主の恵みの年を告げるためである。」(ルカ4・18-19)と

話したのち、イエスは、「この聖書の言葉は、今日、あなたがたが耳にしたとき、実現した。」(同上21節)と宣言しました。ここに「聖年」の意義があります。

「聖年」の恵みは何ですか？

それは「免償」にあります。免償とは、私たちが過去に犯した罪がゆるされること、その償いが免除されることです。これは「ゆるしの秘跡」の内容を理解する必要があります。

「ゆるしの秘跡」という名称は実は、「和解の秘跡」(原語の直訳)と呼ばれています。この秘跡は、悔い改め、告白、罪のゆる

し、償いの4つの要素から成り立っています(カトリック教会のカテキズム要綱、296番-312番参照)。したがって、聖年の期間に得られる主な恵みとは「ゆるしの秘跡」がもたらす恵みに他なりません。教皇の大勅書は次のように言っています。

「秘跡による和解は、霊的機会であるだけでなく、それぞれの信仰の歩みにおける、決定的で本質的、かつ不可欠な一歩です。そこにおいて、主はわたしたちの罪を滅ぼし、わたしたち

の心をいやし、わたしたちを起き上がらせて抱きしめ、その優しくいつくしみ

に満ちたみ顔を示してくださるのである。主によって和解させていただき、そのゆるしを深く味わうことこそ、神を知るいちばんの方法です。告白を放棄せず

に、いやしと喜びの秘跡のすばらしさを再発見し、すばらしさを再発見しまし

る。2018年に教会建て直しに動き出した大笠利教会(主任司祭・内野洋平神父)では、新聖堂の建設を終え12月8日(日)、中野司教を迎えて献堂・落成式ミサを挙行す

12月8日に献堂式 新生なった大笠利教会

2018年に教会建て直しに動き出した大笠利教会(主任司祭・内野洋平神父)では、新聖堂の建設を終え12月8日(日)、中野司教を迎えて献堂・落成式ミサを挙行す

る運びとなった。記録によると奄美大島の北部に位置する大笠利の地に福音の種が撒かれたのは1893年のこと。以来、赤木名や平などの6か所の巡回教会とともに大島北部の宣教基地となってきた。新しくなった新聖堂は、

1972年に献堂された前聖堂と比べて約3分の2の床面積で、収容人員も130人ほどだという。以前と比べ手狭な聖堂となったため12月8日午前11時から献堂・落成式ミサには、奄美大島の信徒のみの参列しかできないことになっているが、内野神父は「奄美大島に來られた際には新築なつたこの教会にぜひ足を運んでいただきたい」と願っている。

害対策、青少年の養成などについて議論された。

10月23日(水)の午後から24日(木)の午前にかけて、熊本市の手取教会(福岡教区)にて長崎教会管区の全ての司教・総代理・事務局長、合わせて15人が集い会議を行った。昨年からの11回各教区の持ちまわりで開催されている。福岡教区の担当で行われた今回の会議では、旧福岡カトリック神学院の司祭養成基金の取り扱いや管区災

菊地功東京大司教が枢機卿に



教皇フランシスコは10月6日正午、サン・ピエトロ広場において、集まった巡礼者や訪問者と「お告げの祈り」を唱えた際、12月8日の枢機卿会議での21人の枢機卿の親任を発表。その中には東京大司教区のタルチシオ菊地大司教が含まれており、日本人7人目の枢機卿誕生となる。菊地大司教は1958年11月1日、岩手県宮古市に生まれる。1986年に神言会司祭として叙階され、2004年9月20日に新潟教区司教に叙階された。その後、2017年10月に東京大司教に任命され、同年12月16日に着座し現在に至っている。

12月1日は 宣教地召命促進の日

「宣教地召命促進の日」を呼びかける教皇庁使徒聖ペトロ事業の目的は、すべてのキリスト者が宣教地の地元の司祭と神学生、男女修道者と志願者を育てる必要性を意識し、物的援助だけでなく、祈りと信仰生活による支援を促進していくことです。この日、わたしたちはとくに祈りと犠牲によって、「収穫のために働き手を送ってくださるよう、収穫の主に」願います。当日の献金はローマ教皇庁・福音宣教省に集められ、全世界の宣教地の司祭養成のために用いられます。

「希望は欺かない」のテーマは何ですか？

それは、「希望は欺かない」です。

私たちは皆、それぞれ希望を持っています。希望を持つということは、「今、

不幸である」、「あるいは満足していない」ということの証でもあります。

希望の反対は絶望です。イエスの弟子たちもイエスが十字架にかけられ、墓に葬られたとき絶望しました。しかし復活のイエスが現れて下さったから、イエ

スを信じたことができたように、聖霊を受け、確かな希望を得て、死さえも恐れなくなりました。

このように私たちの希望は、神への信仰に基礎を置いています。そして、希望も信仰も、自分の力で得たものではなく、神からの恵みであることを知っています。

「聖年」の免償を得られませんか？

基本的には、①ゆるしの秘跡を受け、②聖体拝領をし、③教皇の意向のために祈ります。

詳しいことは、2025年1月号で詳細します。よい降誕祭をお迎えください。

聖年開始ミサ



2025年通常聖年「希望の巡礼者」開幕ミサ

日時：12月29日(日) 午後5時

場所：カテドラル主聖堂(司式・中野裕明司教)

*1Fホールに集合し、そこから行列して始まりま

す。(右は聖年のロゴ)

協力には以下の郵便振替口座をご利用ください。 口座番号：02030-2-8359 加入者名：カトリック鹿兒島司教区 ※通信欄に「カリタス基金」と明記して下さい。

死者のためにミサをささげ

奄美大島と鹿児島市で恒例の共同墓参

▼名瀬納骨堂前広場
文化の日の11月3日、奄美大島では奄美市の名瀬納骨堂前広場において、例年通り「死者の月の共同墓参」（死者のためのミサ）をささげました。

連日の雨模様で開催が心配されていたのですが、風は少し強かったものの好天に恵まれました。ミサを司式して下さったのは、内野神父様（大笠利教会・コンベンツァル教会）、栃尾神父様（聖心教会）、フランシスコ神父様（小宿教会）、そして古田町教会と古仁屋教会を担当して下さっているコンベンツァル会の松永神父様、山浦神父様、久保神父様の6人でした。会場には多くの信者さんが来て下さり、納骨されている方々の永遠の安息をお祈りすることでした。



①ミサをささげる（名瀬納骨堂前広場）
②カトリック唐湊墓地の様子

ち、とくに納骨堂上段区画の方々から感謝の声がかれました。（報告・名瀬納骨堂委員会）

▼カトリック唐湊墓地
死者の月に入った最初の日曜日の11月3日、恒例の「死者のためのミサ」がカトリック唐湊墓地の司祭墓地前広場でさげられた。

午後2時から始められたこの日のミサには、60人ほどの信者が駆けつけ、中野司教と霧島神父、宋診旭神父（出水教会）とともに亡くなった人たちのために祈った。

ヨハネによる福音書朗読後に説教した中野司教は、今年の12月29日（日）の聖家族の祝日から始まる「聖年」について、その歴史と意義について説明した。その上で、ゆるしの秘跡と聖年で受けられる恩恵（全免償）について触れ、「聖年を機会に生き方を変えてください。そして煉獄にいる人たちのために祈りや犠牲で彼らの負債を

返す手伝いをしてください」とメッセージした。ミサの終わりに、中野司教がカトリック墓地に聖水を撒き、また献香して墓地に眠る人たちの永遠の安息を願ったほか、信者が一人ひとりが教区の恩人たちが眠る司祭墓地に香を手向けるなどした。

鹿児島教区教勢報告

2023年12月31日現在

教会名	信徒数		死 亡	信徒の 移動		主日ミサ 参列者	洗 礼		堅 信	入 信 志 願 者	教会学校 (幼・小学生)		教会学校 (中学生)		教会学校 (高校生以上)	
	総 数 () 内男性	不 明		転 入	転 出		幼 児	成 人			信 徒	総 数	信 徒	総 数	信 徒	総 数
阿久根	39 (12)	4	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出水	162 (62)	0	1	1	0	25	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
入来	86 (28)	0	1	2	0	28	0	1	0	1	1	3	0	0	0	0
大口	134 (47)	0	3	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川内	278 (93)	9	1	0	0	50	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
鹿屋	254 (100)	0	0	1	0	50	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
国分	178 (74)	4	2	2	0	25	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0
志布志	98 (35)	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
垂水	11 (5)	10	0	10	2	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
始良	215 (97)	7	2	1	0	50	0	3	2	2	6	6	0	0	0	0
指宿	95 (30)	4	1	13	0	18	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
加世田	129 (65)	0	1	1	1	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鴨池	501 (205)	48	7	9	9	80	2	5	6	0	0	10	0	0	0	0
ザビエル	1009 (337)	274	12	8	7	113	0	7	4	10	16	16	8	8	5	5
谷山	784 (317)	32	10	1	6	110	0	2	2	0	2	2	0	0	0	0
玉里	226 (99)	21	0	2	0	40	0	0	0	4	0	5	0	2	0	0
紫原	135 (50)	26	2	6	121	30	0	0	0	1	1	11	0	0	0	0
吉野	276 (114)	111	3	0	0	45	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
種子島	74 (31)	14	0	1	0	28	0	1	1	1	3	3	0	0	0	0
溝辺	29 (16)	0	0	3	6	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大笠利	499 (206)	52	12	0	4	85	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小宿	289 (106)	0	4	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
古仁屋	104 (26)	0	0	0	0	19	0	0	0	0	4	5	6	6	0	0
瀬留	327 (129)	0	8	0	7	55	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
大熊	564 (250)	8	7	0	0	180	0	0	3	0	4	4	2	2	0	0
古田町	512 (215)	6	9	0	0	60	0	0	0	0	2	2	3	3	3	3
聖心	720 (271)	38	7	1	4	80	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0
徳之島	350 (121)	0	10	0	0	45	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0
和泊	42 (14)	0	1	0	130	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	8120 (3155)	668	104	62	297	1346	4	30	23	23	41	69	19	21	8	8
							34				69		21		8	

待降節中にはカリタス鹿児島献金
教区では「カリタス鹿児島」を設置し、弱い立場に置かれた人々を最優先にするという基金作りを行っている。
この募金活動は原則として一年中「いつでも」となっているが、待降節からクリスマスまでの時期は特に「カリタス鹿児島献金」をお願いしている。今年も12月1日の待降節第1主日から始まるカリタス鹿児島献金への協力をお願いしたい。

奉獻生活者と共にささげるミサのご案内
日時…2025年2月1日（土）14時
場所…カテドラル・ザビエル教会
司式…中野裕明司教様
小隈憲士神父様
フランシスコ教皇様は、「通常聖年」希望の巡礼・平和への道、と宣言なさいました。
奉獻生活者には「聖年への道を歩む奉獻生活」の中で、①貧しい人々の叫びに耳を傾ける、②被造物の管

祈って頂き、また鹿児島教区の上に新たに司祭・修道者の召命の恵みが豊かに与えられますよう共に祈りたいと思います。
当日はミサ後、簡単な茶話会を準備いたしております。久しぶりに信徒の皆さま方にお会いして、交わりを深めることができればと願っております。
お友だちを誘ってぜひお出かけください。多くの皆さまとお会いできることを楽しみにしております。
（鹿児島教区修道女連盟 シスター一同）

レオ七右衛門の殉教を記念し列聖を祈る

川内教会での殉教祭に70人が集う

「薩摩の殉教者」と称えられるレオ税所七右衛門の殉教(1608年)を記念し、その列聖を祈る「殉教祭」が11月17日(日)午後、川内教会であり約70人の信者が参列した。

都城出身の七右衛門が都城の城主北郷時久の三男・北郷加賀守三久に仕えて、川内の平佐城に移ってきたのは1596年のこと。

月22日の聖マリア・マグダレナの祝日に京泊の教会で受洗した。

洗礼名をレオとした七右衛門は、聖霊の導きによって生活を送り、次男にも受洗させる。城主加賀守は、レオ七右衛門に棄教するよう命じたが、レオは「他のことであれば、すべて従う

ことができるが、救霊にかかわることは受け入れることはできない」とその命令を拒んだため、斬首刑に処せられた。レオ七右衛門は処刑のために家の前の辻(十字路)を選び、手にはロザリオ、懐中にはメダイを入れて、刑場の畳に正座したという。そして39歳、

受洗後118日での殉教となった。

今年の殉教祭は13時30分に教会庭の記念碑前でセレモニーがあった後、聖堂内のミサとなった。

ミサを司式した中野司教は、説教の中で「七右衛門は血を流した赤い殉教者。現代に生きる私たちは血を流すことはないが、信仰をまつとうするために世俗的な価値観と戦う白い殉教者にならなくてはならない」とメッセージを送り、現代の殉教について語った。

のためなら富でも貧しさでも、短命でも長寿でも偏りなくえらび取ることができる自由さを持っています。

第三段階が最も完全な謙遜です。貧しいキリストと共に、蔑まれたキリストのため、神の知恵そのものでありながら価値のない愚者として扱われたキリストと同じように扱われることを望む謙遜の完成で最高の段階です。主と完全に一致したため、苦しみへの内的な願望と欲求に動かされている状態です。

第二段階の人は、自分の望んでいるものを捨てるために神の思召しを必要としますが、第三段階の人は、苦みの道を捨てるために理由が必要になってきます。主と共に苦しんでいる状態がその人にとって最高の状態だからです。理性と意志は人間の欲に流される傾向があるため、この第三段階に至るためには、頭を使うのではなく心で思い始めることが必要であるとアルベは言います。知性の問題だけではなく、愛の問題になつてくるからです。

イグナチオの霊操 ⑬

紫原教会主任司祭 貴島 丈弥

第二週 謙遜の三段階 ②

謙遜の三段階はいわゆる「謙遜」「謙虚さ」というよりは、キリストとの完全な一致のための段階ということが出来ます。第一段階の謙遜は、どんなことがあっても、全世界のすべてが手に入れるとしても、自分の命を守るためであっても、「絶対に大罪を犯さない」という確固とした態度をとることです。救いにあずかるためには、罪に対する嫌悪と神に対する完全な忠誠が求められます。原罪によって罪への傾きが常に人間には、その自然に流されるままではそれに対抗することはできないため、確固とした意志、決意、そして覚悟が必要になります。

アルベは、この謙遜を獲得するときに陥りやすい二つの間違った態度があると云います。一つ目は、大罪を犯さないのは当然なこととして深く考えないという態度で、もう一つは、自分の命を失っても構わないという招きから、迫害や拷問を想像し不安に捉

ていないから「ゆるしの秘跡」は必要ないという態度はこの謙遜に反して、自分と向き合う覚悟が欠けていると言えます。それは謙遜によって自分の罪と向き合うことができるからであり、大罪を犯す可能性がある場合に直面した時にそれに対抗する準備が整っていない態度だと言えます。また未来に起こるかどうか分からないことに対して不安を抱くということは、神

への信頼に欠けている状態です。

殉教者たちには、もちろん強い意志もあつたでしょうが、殉教は完全に神さまからの恵みのわざであり、それ完全に信頼した英雄的行為であると言えます。どういふ状況になろうとも、必要なものを必ず与えてくれる神の恩寵に完全に身をゆだねるという態度が重要となります。

第二段階の謙遜は、完全な不偏心を持ち、小罪に対しても第一段階と同じ態度を持つた状態です。「より大いなる神の栄光のため」なら何でも手放すことができ、またそ

活の改善

参考文獻

ペドロ・アルベ、キリストの道 第四巻 第二週 生の改善



「祈りの意向」

日本の教会 希望の巡礼者 神学生の召命

+KABAYAN SEKSIYON+
Pakikiisa ng Simbahan kay Kristo

Ang paghahalo ng alak at tubig sa paghahanda ng mga handog, bago ang konsagrasyon, ay nagiging sagradong simbolo ng ating pakikiisa kay Kristo.

Kaisa tayo ni Kristo sa Eukaristiya, sa sakripisyo. Tayo mismo, ang ating buhay, ay simbolikong nakaugnay kay Kristo. Tayo ay nagiging kaisa sa sacramental na Paskwa ni Kristo, ang ating Ulo o Pinuno at Pari.

Ayon kay Santo Tomas, ang layunin ng Eukaristiya ay ang pakikiisa ng Simbahan kay Kristo.

Ito ay ipinakikita sa paghahalo ng alak at tubig. Pinaaala sa atin kung ano ang ibubunga o gagawin sa atin ng pagdiriwang na ito-“isang Katawan at isang Espiritu kay Kristo.”

Kasama ni Kristo, tayo ay nagiging “buhay na sakripisyo para sa kanyang kaluwalhatian.” Hindi lamang si Kristo ang iniaalay. Iniaalay din tayo kasama niya.

Ang pag-aalay na ito ay tinatawag na “hindi madugong pag-aalay”, bagkus ito ay isang pag-aalay espirituwal, na nagpapalakas sa ating katawan at kaluluwa. Kaya ang pakikiisa sa misa ay napakahalaga sa ating buhay.

Katesismo Tungkol sa Liturhiya (Fr.Dino Orolfo)

日	行事	時間
1日(日)	待降節第1主日	
3日(火)	宣教地召命促進の日(献金)	
3日(火)	日本基督教の保護者聖フランシスコ・ザビエル司祭	
3日(火)	故重久助祭追悼及び中野司教霊名ミサ・ザビエル教会・11時	
4日(水)	コンベンツス・教区本部・13時	
4日(水)	みことばを祈る集い・ザビエル教会・10時	
4日(水)	中野裕明司教霊名(聖フランシスコ・ザビエル)	
4日(水)	中野アカデミー・教区本部・13時30分	
7日(土)	小川靖忠神父叙階記念(1972年)	
7日(土)	ヴィデンマン神父命日(2006年)	
7日(土)	鹿兒島きぼうの電話「カウンセリング講座」修了式・教区本部・14時	
8日(日)	待降節第2主日	
8日(日)	大笠利教会献堂式・11時	
9日(月)	無原罪の聖マリア	
10日(火)	糸永真一司教命日(2016年)	
14日(土)	聖書の分かち合い・教区本部・14時	
14日(土)	青年会・教区本部・18時	
15日(日)	待降節第3主日	
15日(日)	木陰実神父命日(2019年)	
18日(水)	中野アカデミー・教区本部・13時30分	
19日(木)	有馬信茂神父命日(2007年)	
21日(土)	ムイベルガ神父命日(2022年)	
22日(日)	待降節第4主日	
22日(日)	レジオマリエ鹿兒島・谷山教会	
23日(月)	松永正男神父叙階記念(1969年)	
25日(水)	主の降誕	
25日(水)	中野アカデミー・教区本部・13時30分	
26日(木)	聖ステファノ殉教者	
27日(金)	聖ヨハネ使徒福音記者	
27日(金)	寝占教之神父霊名	
27日(金)	末吉卓也神父霊名	
28日(土)	山口好信神父霊名	
28日(土)	幼子殉教者	
29日(日)	聖書の分かち合い・教区本部・14時	
29日(日)	聖家族	
29日(日)	聖年開始ミサ・ザビエル教会・17時	
29日(日)	霧島彬神父叙階記念(2018年)	
30日(月)	マルケット神父命日(2020年)	
【司教日程】	3日ミサとコンベンツス、4日中野アカデミー、5日ザベリオ宣教会(宮崎)、7日カウンセリング講座、8日大笠利教会、10日善き牧者会、11日司祭生涯養成委員会、12日臨時司教総会(東京)、14日大口明光学園、15日愛の聖母園、19日新板機機関係(東京)、25日川内教会ミサと愛の聖母園及び中野アカデミー、29日聖年開始ミサ	

第5回「聖書愛読運動」参加者募集

主のご降誕から旧約聖書・歴史書編コース開始

鹿兒島教区聖書愛読運動実行委員会では、今年の「主のご降誕」（12月25日）から来年の「聖母の被昇天」（8月15日）までの期間に5回目となる聖書愛読運動を実施することにし、参加者を募集している。今回は旧約聖書の歴史書編。昨年の12月から始められた「新約聖書編」には、111人が応募し30人が完走（10月25日現在）している。

委員会では完走者の中から抽選で、記念品を贈呈することとしている。

基本的には受付は小教区ごとに取りまわって行われることになっているが、教区外の方などは教区本部に電話等で直接申し込みすることもできる。

小教区ごとで、また直接教区本部に連絡があった参加希望者には、チェック表と完走報告のためのものが届けられることになっている。

また昨年の新約聖書編に挑戦したい方も受け付けている。新約聖書編を希望の方、詳細については知りたい方は教区本部（☎0991-22615100）あるいは直接、担当の長野まで（☎0800-1520910152）。



対象は司祭、修道者を含む鹿兒島教区の信者だが、鹿兒島教区と縁のある人（鹿兒島で働いたことのある方

シャワーボランティアを終了

ザビエル夜回りの会

2005年7月から始めたシャワー支援を9月末で終了いたしました。これまで、たくさんの方々が汗を流して清潔になり、お茶を飲み、笑顔になつていられる姿を見守ってまいりました。

このボランティアを始めた当初、シャワー支援の場はザビエル教会のみでしたが、現在、ほかに2箇所の施設も利用できるようになっております。また、路上生活者も自立の道に進み、年間利用する人数は減少傾向にあります。そんな中8月から利用者数が「0」となつたため、ここでひとまず終了いたしました。

今後、教会でのシャワーの要望があった場合は、土曜日の「炊き出しの日」の午後に時間設定をし、対応させていただきます。これまでシャワー支援に対して、ご支援を賜りましたこと深く御礼申し上げます。

★聖書愛読運動「新約聖書コース」完走者
楠原陽子さん（谷山教

会）、中ノ瀬美津枝修道女、東千代子修道女（純心聖母会鹿兒島修道院）、大山みどりさん、今村早苗さん（加世田教会）

★聖書愛読運動「旧約聖書コース」完走者
関志比子さん（ザビエル教会） 10月25日現在

あなた



質問・鹿兒島教区の始まりの頃、フランススコ会の神父様方がおられたと聞きましたが、どんな仕事をされたのでしょうか？

答え・鹿兒島地区は、パリ外国宣教会によって宣教が進められていました。最初に足を踏み入れたのはパリ外国宣教会のヨゼフ・ペルナル・フェリエ神父

で、まず阿久根に入り、その後、皿山、川内、鹿兒島に聖堂を建てるための土地を購入するなどしました。その後、フェリエ神父は縁あって奄美大島での宣教に乗り出し（1891年）、宣教の地を徳之島にまで広げていきました。

その後、フランススコ会はカトリック排撃運動の煽りを受け鹿兒島を引き揚げることになった1937年まで各地で教会堂を建設したほか、地元の要望にこた

えて大島高等女学校を開校（1927年）させるなどし、教育の分野でも鹿兒島に影響を与えたのです。現在のラ・サール学園が当時のフランススコ会聖アントニオ修道院、教区本部、神学校の跡地にあることから、鹿兒島教区の根拠地とも思われる部分を築いたことが感じられます。

覚するとき。人は成長とともに、親から離れて自立して行く。友人を作り、他人に向かつて行く。ただ他人に向かつて行くとき大切なのは、親から愛されたという記憶。両親からの愛を感じ、それを実感できたら、他の人へどうできるか考えてほしい」とメッセージを送った。



要理

今回は改めて御聖体のことを考えてみましょう。カトリック教会の内部には御聖体を安置する

う意味を持ちます。パンなら何でもよいという訳ではありません。「パンは小麦のみから作られ、かつ腐敗の危険のまったくないように新鮮なものだけなければならない」と。また「ミサ挙式に際し司祭は、ラテン

御聖体について

る聖櫃が必要です。なぜ聖櫃があるかと言え理由が二つあります。一つはミサに与れない信者、特に病人がいつでも拝領できるようにです。もう一つは信者が聖体の秘跡のうちにおられるイエス様をいつでも訪問し、礼拝することができるためです。

教会の古来の伝統に従っていかなる場所であっても、無酵母のパンを使用しなければならぬ」という決まりがあります。御聖体は私たちに与えられる尊いイエス様のからだです。元気がないペットのために持ち帰ろうとした方がいましたが

絶対ダメです。また聖地巡礼にあたってお守り替わりに持って行った方もいたが、たかこれも絶対にダメです。「なんびとも至聖なる聖体を自らの口に保持し、または旅行に携帯してはならない」という決まりがあるのです。

カトリック教会のミサで使われているパンはホスチアと呼ばれています。これはラテン語で「生贄の供え物」とい

御聖体は私たちに与えられる尊いイエス様のからだです。元気がないペットのために持ち帰ろうとした方がいましたが

から離れるのではなく、ミサに与り御聖体を頂くことが必要です。真に聖なるものは罪や穢れを清めてくれるのですから…。